

参加無料
事前申込

生物多様性・地下水保全から 考える身近な自然資本活用 ダイアログ（意見交換）

熊本都市圏の特徴的な資源である地下水保全の取り組みを基軸に、企業と連携した自然資本活用についての考え方や事例を共有します。また、熊本市の生物多様性（戦略）の考え方や方向性をふまえ、事業者やユースをはじめとする参加者との意見交換をとおして、対話的に理解を深めます。

日時

令和6年 **2月14日**（水） 14:00～16:00

会場

熊本城ホール 会議室B（オンライン併用）

対象

生物多様性保全等に関心のある、企業・事業者、市民・ユース、活動団体など
会場参加 定員 20名 オンライン 80名

講師

MS&ADインターリスク総研株式会社
基礎研究部 フェロー

原口 真氏

プロフィール
MS&ADインシュアランスグループに入社以来、コンサルティングを通じてグループ内外の持続可能な経営の主流化に取り組み、現在はSDGsに基づくESG経営や情報開示の専門家として活動。
2008年、JBIB（企業と生物多様性イニシアティブ）の設立を推進。以来、同アドバイザーとして、日本を代表する自然志向の企業による愛知目標の達成に向けた協働活動を支援。
2021年にはTNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）メンバーに選出され、TNFD共同議長のもと、開示フレームワークの開発に取り組み、日本企業、金融機関、政府機関、学术界、NGO、メディアへのアウトリーチ活動にも取り組む。
2020年より現職。

時間	プログラム
14:00	開会・趣旨説明
14:05	講演 MS&ADインターリスク総研株式会社 原口 真氏
14:55	話題提供 熊本市の生物多様性保全と活用についての考え方・方向性 熊本市環境政策課
15:10	意見交換 グループでの意見交換を行います。

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承ください。

主催

環境省 九州地方環境事務所
九州地方環境パートナーシップオフィス（EPO九州）
TEL：096-312-1884 Mail：info@epo-kyushu.jp

協力

熊本市環境政策課

お申込み

★お申し込みはオンラインフォーム・右QRコードからお申込みください。
<https://forms.gle/nGiXiDxuGhff33udA>（2月10日締め切り）
※会場参加は熊本都市圏在住・拠点の方を優先いたします。

